

教育目標

自ら学ぶ力

豊かな心

たくましい力

めざす児童像

- なかまとともに伸びる子
- 豊かに心豊かな子
- 自ら学びよく考える子
- 健やかでたくましい子

経営方針



- ① 「人権尊重の精神」を基盤として、知・徳・体のバランスのとれた心豊かな児童の育成をめざす。
- ② 自尊感情を高め、豊かな人間性を育み、郷土への誇りと愛着心を育てる。
- ③ 主体的・協働的に学び合う授業を推進し、確かな学力の育成に努める。
- ④ あきらめずに粘り強くやり通す、たくましい心身の育成に努める。
- ⑤ 保護者・地域住民・関係機関との連携を強化し、安全・安心な教育環境を創造する。
- ⑥ 組織力の向上と同僚性の構築を図る。

研究主題

豊かな学びを育む学校づくり
 ～ 社会科・生活科を通して、主体的・協働的に学び合う授業の工夫 ～

令和4年度 学校重点項目

※新型コロナウイルス感染症に対する「対策・対応・教育・啓発」の充実

プラン① 豊かな人間性

- 道徳教育・人権教育を柱として、自尊感情や規範意識を高める取組
- インクルーシブ教育の推進

プラン② 確かな学力

- 1人1台PC等情報機器を活用した授業の推進
- 国語科・算数科の基礎基本の徹底
- 問題解決的な学習・体験的な学習等を積極的に導入し、主体的・協働的に学び合う授業の推進
- 児童一人一人の困難さを把握し、適切な指導と必要な支援を行う特別支援教育の推進

プラン③ 体力づくり

- 体カテスト、持久走、なわとび・外遊びチャレンジ

プラン④ 安全・安心な教育環境

- いじめを許さない指導体制を構築し、「すべての児童に心の居場所がある学校」を創造
- 「おだっこ子育てネットワーク」等を生かして、児童の安全・安心の確保
- コーディネーターを核とした学校ボランティア（図書・花等）との連携

プラン⑤ 保・幼・小・中の連携

- 情報提供、学びの連続性、
- 積極的な交流（授業・保育参観等）

具体的な取組

読書タイム(火・金の業前) チャレンジタイム(月・木の業前)
 トークタイム(給食時) 全校集会(ワッと集会, おだっこ集会等)
 あいさつ運動, 清掃活動 等

職員実践内容

組織的・意図的・計画的, 相互協力・協働,
 報告・連絡・相談, 自己研鑽・研修等の実施

昨年度からの課題

(令和3年度学校評価アンケートから)

- ◎ 主体的・対話的な授業の工夫
- ◎ 読書活動の充実(→読書好きを9割以上に)
- ◎ 自主的学習の充実(→目安として「学年×10分」)
- ◎ 基礎学力の定着(→チャレンジタイムの充実)
- ◎ 積極的なあいさつ(→外部評価の向上)
- ◎ 規範意識の向上(→廊下歩行の徹底)
- ◎ 学校ホームページの充実(→学期毎の更新)